

野田市立あおい空指定管理者候補者
選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成30年2月15日（木）午後2時25分から午後3時まで
開催場所 野田市役所5階 512会議室
出席委員 副市長（委員長）、企画財政部長、保健福祉部次長兼高齢者支援課長、
行政管理課長、管財課長、障がい者支援課長
欠席委員 総務部長（副委員長）
事務局 障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<委員長より開会の言葉>

2 議事

平成29年度（4月～12月）野田市立あおい空業務報告書及び平成30年度野田市立あおい空業務計画書の審査について

<事務局より平成29年度（4月～12月）野田市立あおい空業務報告書及び平成30年度野田市立あおい空業務計画書について一括して説明>

<審議の概要>

○ 業務報告書1ページの東日本大震災を教訓にして新たに取り組む事項について、入れ替えた食料はどうしたのか。

→ 賞味期限が切れる前に入れ替えるため、保護者会の際に配って、試食してもらった。

○ 業務報告書11、12ページの施設の利用状況報告について、生活介護、日中一時支援、短期入所ともに29年度は増加しているが、収入の決算見込みは28年度と比べてどうであったか。

→ 使用料については、市の歳入となるので、13ページの収支状況報告の収入に計上されていない。生活介護については、11ページの出席状況が増えたことにより、28年度に比べて、29年度は約400万円増となる見込みである。日中一時支援は、利用者負担分の収入となるが、利用者負担がある方が2人から1人に減ったため、約3千円の減となる見込みである。同じく、短期入所も利用者負担分の収入となるが、利用者負担がある方が1人から0人となったため、約1千円の減となる見込みである。

○ 日中一時支援、短期入所の実利用人数は何人か。

→ 日中一時支援については、12月分の利用で38人、短期入所については、1

7人である。

- 業務計画書2ページの現金の取扱いについて、内部経理監査等のチェックとあるが、その内容は何か。
 - 野田みどり会の経理規程に基づいて、理事長が内部経理監査担当者を任命し会計監査を行う。担当者となった内3人が、各事業所に行き、出納簿等を見ながら、適正かつ効率的に執行されているかを確認し、監査の結果を理事長に報告し、改善があれば指示をする。
- 今まで内部経理監査による改善事項はあったのか。
 - 重要事項説明書に、住所の記載や印鑑漏れが見られた。また、職員が送迎を行う場合、対象職員へ定期的に運転免許証の確認を実施していなかった。現在は、どちらも改善している。
- 業務計画書6ページの人員配置計画について、業務報告書と同様に、30年度採用予定とあり、3月末までの採用を目指していると思うが、採用の見通しはどうか。
 - 随時募集しているが、現在はまだ採用できていない。30年4月からの新規職員の採用の中から、配置する予定である。
- 業務計画書10ページの施設の利用計画の短期入所について、利用者への周知は、どのように対応しているのか。
 - 日中一時支援は27年2月よりサービス利用開始、短期入所は27年4月よりサービス利用開始しているが、市報27年1月15日号と2月1日号にサービスの概要を掲載した。また、新規にあおい空の生活介護の利用を希望された際に、短期入所や日中一時支援を行っていることを案内している。
- 業務計画書11ページの収入計画について、29年度に比べ利用者数の増を見込んでいるが、指定管理料が29年度と同じ予算を見込んでいる理由は何か。
 - 30年4月から特別支援学校の卒業生が1人通所する予定となっているため、30年度の利用者数を14人と計画しているが、支援員等を増やすことなくサービスの提供ができるため、指定管理料を29年度と同額とした。

<審議の結果>

平成29年度(4月～12月)野田市立あおい空業務報告書及び平成30年度野田市立あおい空業務計画書について承認

3 閉会